

保有する病棟と機能区分の選択状況(2016(平成28)年7月1日時点の備前)

病床の機能区分	病棟名												
高度急性期	HCU	ICU	NICU										
急性期	4階西病棟	5階東病棟	5階西病棟	6階東病棟	6階西病棟	7階東病棟	7階西病棟	8階東病棟	8階西病棟	人間ドック			
回復期													
慢性期													
休養中、休養後の再開の予定なし、休養・廃止予定、無回答等													

保有する病棟と機能区分の選択状況(6年が経過した日における病床の備前の予定)

病床の機能区分	病棟名												
高度急性期	HCU	ICU	NICU										
急性期	4階西病棟	5階東病棟	5階西病棟	6階東病棟	6階西病棟	7階東病棟	7階西病棟	8階東病棟	8階西病棟	人間ドック			
回復期													
慢性期													
休養中、休養後の再開の予定なし、休養・廃止予定、無回答等													

(留意事項)

- 公表している項目の中には、診療報酬制度上で定められた診療行為の定義に従って集計した項目が多くありますが、その項目の解題については、医療関係者以外の方にも分かりやすい表現とする趣旨で記載しているため、診療報酬制度上の定義を詳細には記載していません。
- また、公表している項目の中には、個人情報保護の観点から、「1以上10未満の値を「*」で蔽っている項目があります。
- 「未確認」とされている情報は、未報告や報告内容の不整合があったことから確認が必要な情報となります。
- 施設全体の欄では、内容に「*」「未確認」とされている情報が含まれている場合に「※」を記載しています。
- 「-」とされている情報は、任意の報告項目や報告が不要となる場合、留意すべき報告対象期間について特段の情報がない場合に記載されています。

基本情報(職員配置、届出の状況など)

患者の入退院等の状況

医療内容に関する情報(手術、リハビリテーションの実施状況など)

- [感染症の状況](#)
- [診療科](#)
- [入院未入科、特定入院科及び届出感染症](#)
- [特定する入院未入科、特定入院科等の状況](#)
- [ICU医療機関別の状況](#)
- [届出感染症、二次救急医療施設、二次救急医療施設の発生・届出の有無](#)
- [診療報酬の届出の有無](#)
- [職員数の状況](#)
- [医師数専門医の設置状況](#)
- [医療機関の名称](#)
- [過去1年間の間に病棟の増設・廃止があった場](#)

- [入院患者の状況\(年別\)](#)
- [入院患者の状況\(月間/入院科の場所/退院先の場所の状況\)](#)
- [退院後に在院医療費を発生する患者の状況](#)
- [退院を行った患者数](#)

- [手術の状況](#)
- [がん、脳卒中、心筋梗塞、分枝、精神医療への対応状況](#)
- [重症患者への対応状況](#)
- [救急医療の実施状況](#)
- [急性期療の支援、在宅療養の支援の状況](#)
- [全身管理の状況](#)
- [リハビリテーションの実施状況](#)
- [長期療養施設への入院状況](#)
- [療養の療養中等の入院状況](#)
- [薬剤科の連携状況](#)

企業情報（職員配置、届出の状況など）

病床の状況

			(項目の解説)													
			施設全体	HCU	ICU	NICU	4階西病棟	5階東病棟	5階西病棟	6階東病棟	6階西病棟	7階東病棟	7階西病棟	8階東病棟	8階西病棟	人間ドック
一般病床	許可病床	医療機関の病床(ベッド)は、法律(医療法)の許可を得た上で設置することされており、許可を受けた病床のうち、過床1年間(期間)に患者を受け入れた病床数を稼働病床数として示しています。 なお、病床の広さは患者一人あたり6.4平方メートル以上と定められていますが、平成13年3月1日以前に許可を受けた医療機関は、6.4平方メートル未満でも可とされており、医療法上の経過措置に該当する病床として扱われます。 また医療法では、病床のうち、主として長期にわたり療養を必要とする患者が入院するための病床を療養病床と呼んでいます。	高度急性期	高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	
			上記のうち医療法上の経過措置に該当する病床数		428床	14床	8床	10床	50床	31床	50床	34床	35床	48床	48床	45床
療養病床	稼働病床		0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
	許可病床		423床	14床	8床	7床	50床	31床	50床	34床	35床	48床	48床	45床	47床	8床
	うち医療療養病床		0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
	うち介護療養病床		0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
	うち介護療養病床		0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床

診療科

			(項目の解説)														
			施設全体	HCU	ICU	NICU	4階西病棟	5階東病棟	5階西病棟	6階東病棟	6階西病棟	7階東病棟	7階西病棟	8階東病棟	8階西病棟	人間ドック	
主とする診療科		主とする診療科は、5割以上の患者を診療している診療科を示しています。5割を超える診療科がない場合は、上位3つの診療科を示しています。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	内科	
	複数ある場合、上位3つ		内科	外科	-	小児科	-	脳神経外科	内科	-	産科	小児科	循環器内科	外科	-	整形外科	-
			脳神経外科	内科	-	整形外科	-	-	婦人科	皮膚科	呼吸器外科	泌尿器科	-	眼科	-	-	-
			外科	脳神経外科	-	内科	-	-	-	乳腺外科	内科	血液内科	-	-	耳鼻咽喉科	-	-

DPC医療機関群の種類

(項目の解説)		施設全体	HCU	ICU	NICU	4階西病棟	5階東病棟	5階西病棟	6階東病棟	6階西病棟	7階東病棟	7階西病棟	8階東病棟	8階西病棟	人間ドック
			高度急性期	高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期
DPC医療機関群の種類	DPC制度とは、急性期の入院医療を担う医療機関において、患者に対し、入院日数に応じた1日あたり定額の医療費を請求する制度です。この項目は、DPC制度の対象となる病院の特性を示すもので、特性や疾患等に応じて1日あたりの医療費の設定が異なります。1群が大学病院本院、2群が大学病院本院に属する医療機関、3群がそれ以外の施設であることを示します。	詳細													

救急告示病院、二次救急医療施設、三次救急医療施設の告示・認定の有無

(項目の解説)		施設全体	HCU	ICU	NICU	4階西病棟	5階東病棟	5階西病棟	6階東病棟	6階西病棟	7階東病棟	7階西病棟	8階東病棟	8階西病棟	人間ドック
			高度急性期	高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期
救急告示病院の告示の有無	救急告示病院とは、事故や急病等による救急患者を救急隊が緊急に搬送する医療機関として、都道府県知事が指定した病院です。また、救急患者のうち、入院医療が必要な重症な救急患者を休日や夜間に受け入れる医療機関を二次救急医療施設とします。さらに、二次救急では対応できない重症な救急患者を24時間体制で受け入れる医療機関を三次救急医療施設と呼びます。	有													
二次救急医療施設の認定の有無		有													
三次救急医療施設の認定の有無		有													

診療報酬の届出の有無

(項目の解説)		施設全体	HCU	ICU	NICU	4階西病棟	5階東病棟	5階西病棟	6階東病棟	6階西病棟	7階東病棟	7階西病棟	8階東病棟	8階西病棟	人間ドック
			高度急性期	高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期
総合入院体制加算の届出の有無	総合入院体制加算とは、十分な人員配置および設備等を備え総合かつ専門的な急性期医療を24時間提供できる体制を確保している病院のことです。	届出無し													
在宅療養支援病院の届出の有無	在宅療養支援病院とは、24時間往診が可能な体制を確保し、また訪問看護ステーションとの連携により24時間訪問看護の提供が可能な体制を有している施設です。	無													
在宅療養後方支援病院の届出の有無	在宅療養後方支援病院とは、在宅医療を受けている患者の急変時に備え、緊急入院を受け入れるための病床を確保している病院です。	無													

職員数の状況

(項目の解説)			施設全体	HCU	SCU	NICU	4階西病棟	5階東病棟	5階西病棟	6階東病棟	6階西病棟	7階東病棟	7階西病棟	8階東病棟	8階西病棟	人間ドック
				高度急性期	高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期
看護師	常勤	職員数は、医療機関内の各部門に配置されている職員数です。	344人	18人	20人	10人	24人	22人	24人	13人	15人	24人	28人	23人	22人	1人
	非常勤		110人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人
准看護師	常勤	(参考)理学療法士 療養、立つ、歩くなどの基本動作ができるように、身体の基本の機能の回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。筋力や関節可動域などの身体機能を改善する運動療法を行ったり、運動、栄養、気象などを用いて、痛みや循環の改善を図る物理療法を行ったりします。	3人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人
	非常勤		32人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
看護補助者	常勤	(参考)作業療法士 指を動かす、食事をするなど日常生活を送る上で必要な諸機能の回復・維持をサポートするリハビリテーションの専門職です。作業療法の手動は、土木、電気、織物、料理、手芸、絵画、音楽などがあり、個人あるいは集団で行います。	52人	2人	1人	0人	5人	4人	5人	4人	4人	5人	5人	5人	4人	0人
	非常勤		0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
助産師	常勤	(参考)言語聴覚士 お声が出ない、声が出にくいなどのコミュニケーションや、食べ物を飲み込むなどの能力に問題が生じている場合に、その回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。得意が起っているアセスメントを明らかにし、対応法を探るために検査、評価し、必要に応じて訓練やアドバイスをしています。	10人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	非常勤		0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
理学療法士	常勤	(参考)言語聴覚士 お声が出ない、声が出にくいなどのコミュニケーションや、食べ物を飲み込むなどの能力に問題が生じている場合に、その回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。得意が起っているアセスメントを明らかにし、対応法を探るために検査、評価し、必要に応じて訓練やアドバイスをしています。	10人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	非常勤		0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
作業療法士	常勤	(参考)言語聴覚士 お声が出ない、声が出にくいなどのコミュニケーションや、食べ物を飲み込むなどの能力に問題が生じている場合に、その回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。得意が起っているアセスメントを明らかにし、対応法を探るために検査、評価し、必要に応じて訓練やアドバイスをしています。	3人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	非常勤		0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
言語聴覚士	常勤	(参考)言語聴覚士 お声が出ない、声が出にくいなどのコミュニケーションや、食べ物を飲み込むなどの能力に問題が生じている場合に、その回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。得意が起っているアセスメントを明らかにし、対応法を探るために検査、評価し、必要に応じて訓練やアドバイスをしています。	2人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	非常勤		0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
薬剤師	常勤	(参考)言語聴覚士 お声が出ない、声が出にくいなどのコミュニケーションや、食べ物を飲み込むなどの能力に問題が生じている場合に、その回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。得意が起っているアセスメントを明らかにし、対応法を探るために検査、評価し、必要に応じて訓練やアドバイスをしています。	15人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	非常勤		0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
臨床工学士	常勤	(参考)言語聴覚士 お声が出ない、声が出にくいなどのコミュニケーションや、食べ物を飲み込むなどの能力に問題が生じている場合に、その回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。得意が起っているアセスメントを明らかにし、対応法を探るために検査、評価し、必要に応じて訓練やアドバイスをしています。	8人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	非常勤		0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人

(項目の解説)			施設全体	病棟以外の部門																
				手術室	外来部門	その他														
看護師	常勤	職員数は、医療機関内の各部門に配置されている職員数です。 (参考)理学療法士 座る、立つ、歩くなどの基本動作ができるように、身体の基本的機能の回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。痛みや関節可動域などの身体機能を改善する運動療法を行ったり、温熱、光線、電気などを用いて、痛みや循環の改善を図る物理療法を行います。	0.0人	2.1人	49人	30人														
	非常勤			0.0人	5.7人	0.0人														
准看護師	常勤			(参考)理学療法士 座る、立つ、歩くなどの基本動作ができるように、身体の基本的機能の回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。痛みや関節可動域などの身体機能を改善する運動療法を行ったり、温熱、光線、電気などを用いて、痛みや循環の改善を図る物理療法を行います。	0.0人	0人	2人	0人												
	非常勤					0.0人	2.4人	0.0人												
看護補助者	常勤					(参考)理学療法士 座る、立つ、歩くなどの基本動作ができるように、身体の基本的機能の回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。痛みや関節可動域などの身体機能を改善する運動療法を行ったり、温熱、光線、電気などを用いて、痛みや循環の改善を図る物理療法を行います。	0.0人	2人	5人	1人										
	非常勤							0.0人	0.0人	0.0人										
助産師	常勤							(参考)理学療法士 座る、立つ、歩くなどの基本動作ができるように、身体の基本的機能の回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。痛みや関節可動域などの身体機能を改善する運動療法を行ったり、温熱、光線、電気などを用いて、痛みや循環の改善を図る物理療法を行います。	0.0人	0人	0人	0人								
	非常勤									0.0人	0.0人	0.0人								
理学療法士	常勤									(参考)理学療法士 座る、立つ、歩くなどの基本動作ができるように、身体の基本的機能の回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。痛みや関節可動域などの身体機能を改善する運動療法を行ったり、温熱、光線、電気などを用いて、痛みや循環の改善を図る物理療法を行います。	0.0人	0人	0人	0.0人						
	非常勤											0.0人	0.0人	0.0人						
作業療法士	常勤											(参考)理学療法士 座る、立つ、歩くなどの基本動作ができるように、身体の基本的機能の回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。痛みや関節可動域などの身体機能を改善する運動療法を行ったり、温熱、光線、電気などを用いて、痛みや循環の改善を図る物理療法を行います。	0.0人	0人	0人	3人				
	非常勤													0.0人	0.0人	0.0人				
言語聴覚士	常勤													(参考)言語聴覚士 上手に話せない、声が出にくいなどのコミュニケーションや、食べ物を飲み込むなどの能力に困難が生じている場合に、その回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。障害が生じているがニーズを明らかにし、効果法を探るために検査、評価し、必要に応じて訓練やアドバイスをを行います。	0.0人	0人	0人	2人		
	非常勤															0.0人	0.0人	0.0人		
薬剤師	常勤															(参考)言語聴覚士 上手に話せない、声が出にくいなどのコミュニケーションや、食べ物を飲み込むなどの能力に困難が生じている場合に、その回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。障害が生じているがニーズを明らかにし、効果法を探るために検査、評価し、必要に応じて訓練やアドバイスをを行います。	0.0人	0人	0人	15人
	非常勤																	0.0人	0.0人	0.0人
臨床工学士	常勤	(参考)言語聴覚士 上手に話せない、声が出にくいなどのコミュニケーションや、食べ物を飲み込むなどの能力に困難が生じている場合に、その回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。障害が生じているがニーズを明らかにし、効果法を探るために検査、評価し、必要に応じて訓練やアドバイスをを行います。	0.0人															0人	0人	0人
	非常勤																	0.0人	0.0人	0.0人

遠隔調整部門の設置状況

(項目の解説)			施設全体	HCU	ICU	NICU	4階西病棟	5階東病棟	5階西病棟	6階東病棟	6階西病棟	7階東病棟	7階西病棟	8階東病棟	8階西病棟	人間ドック
遠隔調整部門の有無				高度急性期	高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期
遠隔調整部門に勤務する人数	医師	専従	有													
		専任	0人													
		専任	0人													
	看護職員	専従	有													
		専任	2人													
		専任	0人													
	MSW	専従	有													
		専任	0人													
	MSWのうち社会福祉士	専従	有													
		専任	2人													
	専任	0人														
事務員	専従	有														
	専任	0人														
	専任	0人														
	専任	0人														

医療機器の台数

(項目の解説)			施設全体	HCU	ICU	NICU	4階西病棟	5階東病棟	5階西病棟	6階東病棟	6階西病棟	7階東病棟	7階西病棟	8階東病棟	8階西病棟	人間ドック
				高度急性期	高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期
CT	スライス	64列以上	1台													
		16列以上64列未満	1台													
		16列未満	0台													
	その他		0台													
MRI	3T以上		1台													
		1.5T以上3T未満	2台													
		1.5T未満	0台													

その他	血管連続撮影装置	血管連続撮影装置は、X線では解らない血管の状態を撮影するための装置です。腫瘍は医療機関が保有する台数です。	2台
	SPECT	SPECTは、特殊な薬剤を注射したあとに撮影することで、体のなかの血流の分布を調べることができます。脳血管障害や心疾患の診断に用いられます。腫瘍は医療機関が保有する台数です。	1台
	PET	PETは、診断の精度を向上させるためにPETとCTを組み合わせた装置です。腫瘍は医療機関が保有する台数です。	0台
	PETCT	PETCTは、診断の精度を向上させるためにPETとCTを組み合わせた装置です。腫瘍は医療機関が保有する台数です。	0台
	PETMRI	PETMRIは、診断の精度を向上させるためにPETとMRIを組み合わせた装置です。腫瘍は医療機関が保有する台数です。	0台
	ガンマナイフ	ガンマナイフは、脳に腫瘍に放射線を集中照射する装置です。腫瘍は医療機関が保有する台数です。	0台
	サイバーナイフ	サイバーナイフは、腫瘍にロボットアームで集中的に放射線を照射する装置です。腫瘍は医療機関が保有する台数です。	0台
	強度変調放射線治療器	強度変調放射線治療器は、腫瘍に正確に放射線を照射する装置です。腫瘍は医療機関が保有する台数です。	1台
	遠隔操作式密着小線源治療装置	遠隔操作式密着小線源治療装置は、体の内側から放射線を照射する機能を備えた装置です。腫瘍は医療機関が保有する台数です。	0台
	内視鏡手術用支援機器(ダヴィンチ)	内視鏡手術用支援機器(ダヴィンチ)は、内視鏡からロボットアームを操作して手術を行う手術支援ロボットです。腫瘍は医療機関が保有する台数です。	1台

[TOPへ戻る](#)

過去1年間の間に病棟の再編・見直しがあった場合の報告対象期間

(項目の解説)	施設全 体	HCU	SCU	NICU	4階病棟	5階東病棟	5階西病棟	6階東病棟	6階西病棟	7階東病棟	7階西病棟	8階東病棟	8階西病棟	人間ドック
	高度急性期	高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期
病棟の再編・見直しがあった場合の報告対象期間は、平成27年7月1日～平成28年6月30日の期間内に病棟の再編・見直しを行ったことで、過去1年間の状況と報告することが可能な場合に、平成26年7月1日時点の病棟単位で報告が可能な過去の期間です。		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

[TOPへ戻る](#)

看取りを行った患者数

※在宅療養支援病院の届出を行っている病院のみが報告する事項です。

(項目の解説)		施設全 体	HCU	ICU	NICU	4階西病棟	5階東病棟	5階西病棟	6階東病棟	6階西病棟	7階東病棟	7階西病棟	8階東病棟	8階西病棟	人間ドック
		高度急性期	高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期
最近1年間で在宅療養を担当した患者のうち、医療機関以外での看取り数(年間)	看取りとは、患者の死後まで見守り継続に付きそうことをい	-													
うち自宅での看取り数	ます。期は、平成27年7月から平成28年6月までの1年間に	-													
うち医療以外での看取り数	在宅療養を担当し、看取りまで支援した患者について、その	-													
最近1年間で在宅療養を担当した患者のうち、医療機関での看取り数(年間)	看取りを行った場所や数を示しています。	-													
うち連携医療機関での看取り数		-													
うち連携医療機関以外での看取り数		-													

[TOPへ戻る](#)

◆医療内容に関する情報（手術、リハビリテーションの実施状況など）
手術の状況

		(項目の解説)															
		施設全体	HCU	ICU	NICU	4階西病棟	5階東病棟	5階西病棟	6階東病棟	6階西病棟	7階東病棟	7階西病棟	8階東病棟	8階西病棟	人間ドック		
		374件 ※	21件	17件	未確認	37件	*	30件	36件	33件	22件	57件	11件	110件	未確認		
		11件 ※	*	*	未確認	*	*	0件	0件	11件	0件	0件	*	0	未確認		
		37件 ※	0件	*	未確認	0件	0件	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件	未確認		
		未確認 ※	*	*	未確認	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	*	未確認		
		77件 ※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	77件	未確認		
		19件 ※	0件	*	未確認	*	0件	0件	0件	*	0件	0件	0件	19件	未確認		
		未確認 ※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	*	未確認		
		未確認 ※	0件	*	未確認	0件	*	*	0件	*	0件	0件	0件	0件	未確認		
		25件 ※	*	10件	未確認	*	0件	*	0件	*	15件	*	*	*	未確認		
		13件 ※	10件	*	未確認	20件	*	30件	*	15件	*	34件	11件	0件	未確認		
		16件 ※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	16件	0件	0件	未確認		
		23件 ※	0件	0件	未確認	0件	0件	23件	0件	0件	*	0件	*	0件	未確認		
		10件 ※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	10件	0件	0件	0件	0件	未確認		
		104件 ※	*	*	未確認	11件	*	0件	23件	*	*	37件	0件	33件	未確認		
		未確認 ※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件	未確認		
		12件 ※	0件	*	未確認	0件	0件	0件	0件	*	0件	0件	0件	12件	未確認		
		未確認 ※	0件	*	未確認	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認		
		未確認 ※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	*	未確認		
		18件 ※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	18件	未確認		
		未確認 ※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認		
		未確認 ※	0件	*	未確認	0件	*	0件	*	0件	*	0件	0件	0件	未確認		
		未確認 ※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認		
		未確認 ※	0件	0件	未確認	0件	0件	12件	0件	0件	*	0件	0件	0件	未確認		
		未確認 ※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認		
		未確認 ※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認		
手術総数																	
臓器別の状況	皮膚・皮下組織	手術の状況は、手術を受けた患者数と、手術の対象となった臓器別の患者数です。															
	気管・気管支・肺・体幹																
	神経系・頭蓋																
	眼																
	耳鼻咽喉																
	顔面・口腔・咽部																
	胸部																
	心・尿管																
	腹部																
	泌尿系・副腎																
	骨格																
	全身麻酔の手術件数																
臓器別の状況	皮膚・皮下組織	全身麻酔の手術の状況は、全身麻酔を用いて手術を受けた患者数と、手術の対象となった臓器別の患者数です。															
	気管・気管支・肺・体幹																
	神経系・頭蓋																
	眼																
	耳鼻咽喉																
	顔面・口腔・咽部																
	胸部																
	心・尿管																
	腹部																
	泌尿系・副腎																
	骨格																
	人工心臓を用いた手術	人工心臓を用いた手術とは、心臓手術などの際に心臓と肺の機能を代行する装置を用いて行う手術です。単はこの手術を行った患者数です。															
胸腔鏡下手術	胸腔鏡下手術とは、胸部を切り開くこととはせず、胸部に開けた小さな穴から、胸部用の内視鏡などの器具を入れて行う手術で「まぶらうきょうかしのじゆつ」と読みます。単はこの手術を行った患者数です。																
腹腔鏡下手術	腹腔鏡下手術とは、腹部を切り開くこととはせず、腹部に開けた小さな穴から、腹部用の内視鏡などの器具を入れて行う手術で「ふんくらうきょうかしのじゆつ」と読みます。単はこの手術																

がん、脳卒中、心筋梗塞、分岐、精神医療への対応状況

(がん)

	(項目の解説)	施設全体	HCU	ICU	NICU	4階西病棟		5階東病棟		6階西病棟		7階東病棟		8階西病棟		9階東病棟		10階西病棟		人間ドック
						高度急性期	高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	
悪性腫瘍手術	悪性腫瘍手術とは、がんを取り除くための手術です。腫瘍は手術を行った患者です。	25件	※	0件	※	未確認	0件	0件	※	※	※	※	※	※	25件	※	※	※	※	未確認
病理組織標本作製	病理診断とは、患者の身体から採取した細胞や組織等を観察し、病気の確定診断をすることを行います。病気の早期発見や治療方針の選択、治療効果の判定等にも役立ちます。毎日病理診断士が病気を診断しています。	120件	※	※	※	未確認	※	※	21件	26件	12件	※	37件	14件	10件	未確認				
術中迅速病理組織標本作製	術中迅速診断とは、病気の良悪・悪性の判断や切除範囲を決定するため、手術中に病理診断をすることです。そのための病理組織標本作製を、手術室で行った患者数です。	未確認	※	0件	※	未確認	0件	0件	0件	※	0件	※	※	0件	※	未確認				
放射線治療	放射線治療とは、がんに対する放射線を照射することによって、がんを小さくする治療を放射線治療といいます。腫瘍は放射線治療を行った患者数です。	未確認	※	0件	0件	未確認	※	※	0件	0件	0件	0件	※	※	※	未確認				
化学療法	化学療法は、抗がん剤によりがんを殺したり、小さくしたりする治療法です。腫瘍は化学療法を行った患者数です。(ここでいう抗がん剤とは、抗腫瘍剤が定められた日本標準薬品分類における抗がん剤を指します。)	44件	※	0件	0件	未確認	26件	※	※	※	※	※	※	18件	0件	未確認				
がん患者指導管理1及び2	がん患者指導管理とは、がんの患者が、診断結果や治療方法を理解し、治療の決定や治療の継続を支援する、専門的な研修を受けた医師や看護師が、文書での説明や相談、指導を行っていることを示す項目です。腫瘍は相談や指導を行った患者数です。	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
抗悪性腫瘍剤持続注入	抗悪性腫瘍剤持続注入とは、がんの患者に対し、カテーテル(細い管状の医療器具)等を用いて腫瘍の内部から治療薬を注入することです。腫瘍は持続注入を行った患者数です。	未確認	※	0件	0件	未確認	※	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
肝動脈造影を伴う抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入	肝動脈造影を伴う抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入は、肝臓がんの患者に対し、カテーテル(細い管状の医療器具)を用いて肝動脈内に抗がん剤を注入する治療法をいいます。同時に、腫瘍の血流を診断する検査を行います。腫瘍はがんを注入した患者数です。	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認

(脳卒中)

	(項目の解説)	施設全体	HCU	ICU	NICU	4階西病棟		5階東病棟		6階西病棟		7階東病棟		8階西病棟		9階東病棟		10階西病棟		人間ドック
						高度急性期	高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期		
超急性期脳卒中加算	超急性期脳卒中加算は、脳卒中の患者に対し、発症後速やかに薬剤を投与して血栓を溶かす治療を行ったことを示す項目です。腫瘍は溶栓治療を行った患者数です。	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
脳血管内手術	脳血管内手術は、脳動脈硬化の患者に対し、脳血管を切り開く開頭手術をせず、カテーテル(細い管状の医療器具)を用いて脳の血管の内部から治療薬を注入することです。腫瘍は治療を行った患者数です。	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認

(心筋梗塞)

	(項目の解説)	施設全体	HCU	ICU	NICU	4階西病棟		5階東病棟		6階西病棟		7階東病棟		8階西病棟		9階東病棟		10階西病棟		人間ドック
						高度急性期	高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期			
経皮的冠動脈形成術	経皮的冠動脈形成術は、狭心症や心筋梗塞等の患者に対し、胸壁を切り開かずして、カテーテル(細い管状の医療器具)を用いて冠動脈の内部から治療薬を注入することです。腫瘍は治療を行った患者数です。	10件	※	※	※	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	10件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認

(分岐)

	(項目の解説)	施設全体	HCU	ICU	NICU	4階西病棟		5階東病棟		6階西病棟		7階東病棟		8階西病棟		9階東病棟		10階西病棟		人間ドック
						高度急性期	高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期			
分岐件数(正常分岐、帝王切開を含む、死産を除く)	分岐件数は、分岐を行った患者数です。	21件		0件	0件	0件	0件	0件	0件	21件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	

(精神医療)

	(項目の解説)	施設全体	HCU	ICU	NICU	4階西病棟		5階東病棟		6階西病棟		7階東病棟		8階西病棟		9階東病棟		10階西病棟		人間ドック
						高度急性期	高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期				
入院精神療法(1)	入院精神療法は、精神疾患の患者に対し、治療計画に基づいて患者の精神状態に対して治療を行います。腫瘍はこの治療を受けた患者数です。	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
精神科リエゾンチーム加算	精神科リエゾンチーム加算は、精神疾患の患者に対し、精神科医や専門の看護職員等が、多職種チームとして治療を行っています。腫瘍は治療を行った患者数です。	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
認知症ケア加算1	認知症ケア加算は、身体疾患の治療を必要とする認知症の患者に対し、病棟の看護士や専門知識を有する多職種が適切に対応を行っていることを示す項目です。腫瘍はこうした対応を行った患者数です。	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
認知症ケア加算2	認知症ケア加算2は、身体疾患の治療を必要とする認知症の患者に対し、病棟の看護士や専門知識を有する多職種が適切に対応を行っていることを示す項目です。腫瘍はこうした対応を行った患者数です。	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
精神疾患診療体制加算1及び2	精神疾患診療体制加算は、身体合併症を有する精神疾患患者の転院の受け入れや、緊急搬送された精神疾患を伴う患者の診療を行っていることを示す項目です。腫瘍はこうした診療を行った患者数です。	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
精神疾患診療体制加算(救命救急入院科)	精神疾患診療体制加算は、自殺念慮等による重篤な患者に対し、精神疾患にかかわる診断治療等を行っていることを示す項目です。腫瘍はこうした診療を行った患者数です。	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認

重症患者への対応状況

(項目の解説)	施設全体	HCU	ICU	NICU	4階西病棟	5階東病棟	5階西病棟	6階東病棟	6階西病棟	7階東病棟	7階西病棟	8階東病棟	8階西病棟	人間ドック
		高度急性期	高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期
ハイリスク分娩管理加算	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
ハイリスク妊産婦共同管理料(Ⅱ)	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
救急搬送診療料	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
観血的肺動脈圧測定	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
持続経絡式血液濾過	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
大動脈バルーンポンピング法	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
経皮的心臓補助法	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
補助人工心臓・補助型補助人工心臓	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
頭蓋内圧持続測定(3時間を超えた場合)	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
人工心臓	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
血液交換療法	未確認	※	*	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
吸着式血液浄化法	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
血球成分除去療法	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認

平成29年度6月の1か月間の評価に用いた評価票の種類	一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の基準を満たす患者の割合は、医療・看護処置の必要性(A得点)や身体機能の低下(B得点)、手術等の医学的状況(C得点)を共通の評価票を用いて評価しています。割合が高いほど、必要な医療処置やケアの程度が高い患者が多いことを示します。	評価項目												
		項目1	項目2	項目3	項目4	項目5	項目6	項目7	項目8	項目9	項目10	項目11	項目12	
「7対1入院基本料」、「10対1入院基本料」、「看護必要度加算」、「一般病棟看護必要度評価加算」、「急性期看護補助体制加算」、「看護職員夜間配置加算」、「看護補助加算」の届出を行っている場合における、		-	-	-	27.8%	28.4%	28.5%	17.8%	14.2%	56.2%	51.7%	39.8%	33.9%	-
A得点1点以上の患者割合		-	-	-	29.2%	12.4%	16.2%	16.4%	4.6%	21.1%	43.9%	29.6%	13.4%	-
A得点2点以上の患者割合		-	-	-	11.7%	12.4%	9.0%	9.5%	1.5%	14.9%	17.4%	6.8%	8.5%	-
重症度、医療・看護必要度の評価において、A得点2点以上かつB得点3点以上の患者割合		-	-	-	6.2%	5.1%	3.7%	3.7%	1.2%	9.9%	23.4%	8.7%	6.8%	-
A得点3点以上の患者割合		-	-	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-
C得点1点以上の患者割合		-	-	-	12.3%	12.4%	9.3%	9.7%	2.8%	17.3%	27.6%	12.4%	9.8%	-
重症度、医療・看護必要度の評価において、A得点2点以上かつB得点3点以上、A得点3点以上またはC得点1点以上の患者割合		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
「地域包括ケア病棟入院料」、「地域包括ケア入院医療管理料」の届出を行っている場合における、一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の基準を満たす患者の割合		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A得点1点以上の患者割合		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A得点2点以上の患者割合		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
重症度、医療・看護必要度の評価において、A得点2点以上かつB得点3点以上の患者割合		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A得点3点以上の患者割合		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C得点1点以上の患者割合		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
重症度、医療・看護必要度の評価において、A得点2点以上かつB得点3点以上、A得点3点以上またはC得点1点以上の患者割合		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
「看護料」/「ビデオモニター看護入院料1」の届出を行っている場合における、一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の基準を満たす患者の割合		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A得点1点以上の患者割合		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A得点2点以上の患者割合		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
重症度、医療・看護必要度の評価において、A得点2点以上かつB得点3点以上の患者割合		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A得点3点以上の患者割合		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C得点1点以上の患者割合		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
重症度、医療・看護必要度の評価において、A得点2点以上かつB得点3点以上、A得点3点以上またはC得点1点以上の患者割合		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

「総合入浴体制加算」の届出を行っている場合における、 一般病棟用の重症度、看護・看護必要度の基準を満たす患者の割合
A得点1点以上の患者割合
A得点2点以上の患者割合
重症度、看護・看護必要度の評価において、A得点2点以上かつB得点3点以上の患者割合
A得点3点以上の患者割合
C得点1点以上の患者割合
重症度、看護・看護必要度の評価において、A得点2点以上かつB得点3点以上、A得点3点以上または C得点1点以上の患者割合



	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

救急医療の実施状況

(項目の解説)		施設全体	ICU 高度急性期	ICU 高度急性期	NICU 高度急性期	4階西病棟 急性期	5階東病棟 急性期	5階西病棟 急性期	6階東病棟 急性期	6階西病棟 急性期	7階東病棟 急性期	7階西病棟 急性期	8階東病棟 急性期	8階西病棟 急性期	人間ドック 急性期
院内トリアージ実施科	院内トリアージ実施科は、夜間や休日、深夜に受診した救急患者に対し、その緊急度に応じて、診療の優先順位付け(院内トリアージ)を行っていることを示す項目です。値はトリアージを行った患者数です。	未確認 ※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
夜間休日救急搬送医学管理科	夜間休日救急搬送医学管理科は、夜間や休日等の緊急搬送に対応していることを示す項目です。値は、深夜、休日等に救急搬送患者(救急ヘリコプター一発の搬送)を搬送された患者数を示す項目です。値は、夜間や休日等に搬送された患者のうち、過去6月以内に精神科の受診歴がある患者や、急性薬物中毒(アルコール中毒)は除くと除かれた患者数です。	未確認 ※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
精神科疾患患者等受入加算	精神科疾患患者等受入加算は、夜間や休日等に緊急搬送される急性薬物中毒の患者に対応していることを示す項目です。値は、夜間や休日等に搬送された患者のうち、過去6月以内に精神科の受診歴がある患者や、急性薬物中毒(アルコール中毒)は除くと除かれた患者数です。	未確認 ※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
救急医療管理加算1及び2	救急医療管理加算は、救急搬送、搬送等の重篤な状態の患者の緊急入院を要していることを示す項目です。値は、休日又は夜間に緊急入院し、救急医療を行った患者数です。	280件 ※	21件	4	未確認	35件	37件	61件	10件	12件	36件	4	40件	28件	未確認
在宅患者緊急入院診療加算	在宅患者緊急入院診療加算は、在宅での療養中に病状が急変し、入院が必要となった場合に、患者の意向を踏まえた診療が引き続き提供されるよう、他の医療機関と連携する取組を行っていることを示す項目です。値は、他の医療機関の求めに応じて緊急入院加算が入れられた患者数です。	未確認 ※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
休日に受診した患者延べ数	休日に受診した患者延べ数は、休日(日曜、祝日、年末年始)に受診した患者数と、そのうち診療後にたまたま入院が必要となった患者数です。	9,251人													
うち診療後直ちに入院となった患者延べ数		1,581人													
夜間・時間外に受診した患者延べ数	夜間・時間外に受診した患者延べ数は、夜間・時間外(医療機関が表示する診療時間以外の時間(休日を除く))に受診した患者数と、そのうち診療後にたまたま入院が必要となった患者数です。	11,299人													
うち診療後直ちに入院となった患者延べ数		1,978人													

急性期後の支援、在宅復帰の支援の状況

(項目の解説)	施設全体	HCU	ICU	NICU	4階西病棟	5階東病棟	5階西病棟	6階東病棟	6階西病棟	7階東病棟	7階西病棟	8階東病棟	8階西病棟	人間ドック	
		高度急性期	高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	
退院支援加算1	36件	※	0件	0件	未確認	12件	*	13件	*	*	*	*	11件	*	未確認
退院支援加算2	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
救急・在宅等支援(療養)病床初期加算及び有床診療所一般病床初期加算	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
地域連携診療計画加算(退院支援加算1)	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件	*	0件	未確認
退院時共同指導料2	未確認	※	0件	0件	未確認	*	0件	*	*	0件	0件	0件	*	*	未確認
介護支援連携指導料	未確認	※	0件	0件	未確認	*	*	*	*	0件	0件	0件	*	0件	未確認
退院時リハビリテーション指導料	32件	※	0件	0件	未確認	*	*	11件	0件	*	21件	0件	*	*	未確認
退院前訪問指導料	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認

全身管理の状況

(項目の解説)	施設全体	HCU	ICU	NICU	4階西病棟		5階東病棟		6階東病棟		7階東病棟		8階東病棟		人間ドック	
					急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期		
中心静脈注射	22件 ※	*	*	未確認	*	0件	*	*	*	0件	*	*	11件	11件	*	未確認
呼吸心拍監視	120件 ※	10件	0件	未確認	*	0件	32件	0件	*	63件	0件	15件	0件	未確認		
酸素吸入	202件 ※	14件	*	未確認	22件	15件	24件	17件	*	32件	41件	17件	20件	未確認		
観血的動脈圧測定(1時間を越えた場合)	31件 ※	0件	*	未確認	*	0件	0件	0件	0件	0件	31件	0件	*	未確認		
ドレーン法、胸腔若しくは腹腔洗浄	64件 ※	*	*	未確認	*	0件	*	0件	0件	*	39件	*	25件	未確認		
人工呼吸(5時間を越えた場合)	13件 ※	*	13件	未確認	0件	0件	*	0件	0件	*	0件	0件	*	未確認		
人工腎臓、腹膜灌流	未確認 ※	*	0件	未確認	*	*	*	*	*	*	*	*	0件	*	未確認	
経管栄養カテーテル交換法	未確認 ※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認	

リハビリテーションの実施状況

		(項目の解説)														
		施設全体	HCU	ICU	NICU	4階西病棟	5階東病棟	5階西病棟	6階東病棟	6階西病棟	7階東病棟	7階西病棟	8階東病棟	8階西病棟	人間ドック	
			高度急性期	高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期		
疾患別リハビリテーション料	疾患別リハビリテーション料は、患者の疾患や状態に依じたリハビリテーションを行った事実を要する。	253件	※	19件	*	未確認	23件	41件	28件	*	12件	38件	11件	39件	42件	未確認
	心大血管疾患リハビリテーション料	41件	※	11件	*	未確認	0件	*	*	*	0件	30件	0件	*	0件	未確認
	脳血管疾患等リハビリテーション料	39件	※	*	*	未確認	*	39件	*	*	*	0件	*	*	*	未確認
	廃用症候群リハビリテーション料	11件	※	*	0件	未確認	*	*	11件	*	0件	*	*	*	*	未確認
	運動器リハビリテーション料	58件	※	0件	0件	未確認	12件	0件	11件	*	*	0件	*	0件	35件	未確認
	呼吸器リハビリテーション料	未確認	※	*	0件	未確認	0件	0件	*	0件	0件	*	0件	*	0件	未確認
	障害児(者)リハビリテーション料	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
	がん患者リハビリテーション料	17件	※	*	0件	未確認	* 0件	0件	0件	*	0件	0件	*	17件	0件	未確認
	認知症患者リハビリテーション料	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
早期リハビリテーション加算(リハビリテーション料)		192件	※	17件	*	未確認	16件	30件	24件	*	11件	30件	*	19件	39件	未確認
初期加算(リハビリテーション料)		未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
摂食機能療法		未確認	※	*	0件	未確認	*	*	*	0件	0件	*	0件	*	*	未確認
リハビリテーション充実加算(回復期リハビリテーション病棟入院料)		未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
休日リハビリテーション提供体制加算(回復期リハビリテーション病棟入院料)		未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
入院時訪問指導加算(リハビリテーション総合計画評価値)		未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認

(項目の解説)		施設全体	リハビリテーション															
			高度急性期	ICU	ICU	NICU	4階西病棟	5階東病棟	5階西病棟	6階東病棟	6階西病棟	7階東病棟	7階西病棟	8階東病棟	8階西病棟	人間ドック		
体制強化加算1又は2(回復期リハビリテーション病棟入院料)の届出の有無	体制強化加算は、患者の早期の機能回復や退院を促進するために、専門の医師や社会福祉士を配置していることを示す項目です。届出はご自身と病棟に入籍している患者数です。																	
リハビリテーションを実施した患者の割合	リハビリテーションを実施した患者の割合は、入院患者のうち、疾患や状態に応じたリハビリテーションが実施された患者の割合です。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
平均リハビリテーション単位数(1患者1日当たり)	平均リハビリテーション単位数は、上記の患者に対し行ったリハビリテーションの平均的な量を示す値です。20分実施した場合は1単位数とみなします。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
過去1年間の総退院患者数	過去1年間の総退院患者数は、平成27年7月から平成28年6月までの1年間に、退院した患者の総数と、日常生活機能評価に優れた患者の総数です。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
うち入院時の日常生活機能評価10点以上の患者数	日常生活機能評価とは、寝返り、起き上がりなど日常生活で行う基本的な動作について、「自分でできる」「できない」を評価する指標です。自力での動作が難しいほど、点数が高くなります。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
うち退院時の日常生活機能評価が、入院時と比較して3点以上(30%)改善していた患者数 ※回復期リハビリテーション病棟入院料1の場合は4点	回復期リハビリテーション病棟を退院した回復期リハビリテーションを実施する状態の患者数。実績指数は、平成28年1月から8月までの6か月間に退院した回復期リハビリテーションを実施する状態の患者数と、回復期リハビリテーションの実績指数です。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
回復期リハビリテーション病棟を退院した回復期リハビリテーションを実施する状態の患者数【平成28年1月1日～6月30日の6か月間】	うち実績指数の計算対象とした患者数【平成28年1月1日～6月30日の6か月間】	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
実績指数【平成28年1月1日～6月30日の6か月間】	実績指数とは、回復期リハビリテーション病棟におけるリハビリテーションの提供実績を評価する指標で、提供実績を有するほど、数値が高くなります。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

長期療養患者の受入状況

(項目の解説)	施設全体	HCU	ICU	NICU	4階西病棟	5階東病棟	5階西病棟	6階東病棟	6階西病棟	7階東病棟	7階西病棟	8階東病棟	8階西病棟	人間ドック
		高度急性期	高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期
療養病棟入院基本料1・2(A~I)	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
褥瘡評価施設加算(療養病棟入院基本料、有床診療所療養病棟入院基本料)	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
重症褥瘡処置	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
重症皮膚潰瘍管理加算	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認

重症の障害児等の受入状況

(項目の解説)	施設全体	HCU	ICU	NICU	4階西病棟	5階東病棟	5階西病棟	6階東病棟	6階西病棟	7階東病棟	7階西病棟	8階東病棟	8階西病棟	人間ドック
		高度急性期	高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	
難病等特別入院診療加算	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
特殊疾患入院施設管理加算	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
超重症児(者)入院診療加算・準超重症児(者)入院診療加算	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
障害児(者)リハ(再掲)	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
強硬行動障害入院医療管理加算	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認

医科歯科の連携状況

(項目の解説)	施設全体	HCU	ICU	NICU	4階西病棟	5階東病棟	5階西病棟	6階東病棟	6階西病棟	7階東病棟	7階西病棟	8階東病棟	8階西病棟	人間ドック
		高度急性期	高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	
歯科医師連携加算(来室サポートチーム加算)	未確認	※	*	0件	未確認	*	*	*	0件	0件	*	*	*	未確認
周術期口腔機能管理後手術加算	12件	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	*	0件	*	12件	0件	0件
周術期口腔機能管理料(Ⅱ)	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認
周術期口腔機能管理料(Ⅲ)	未確認	※	0件	0件	未確認	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	未確認

[TOPへ戻る](#)